

新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ

接種予約・接種券に関する問い合わせ＝市コールセンター（☎ 44 - 8212）
※ワクチン接種の副反応や後遺症などの専門的な問い合わせ先として、県のコールセンターが3月中に開設される予定です。設置され次第、市ホームページなどでお知らせします。



コロナワクチンとは？

現在3種類のワクチンの承認が順に進められており、発症予防や重症化予防の効果が期待されています。各ワクチンとも一定の接種間隔を置いて2回の接種が必要とされています。2回とも、予約制で接種費用は無料です。



接種は強制ですか？

強制ではありません。予防接種を受ける人には、接種による感染症予防の効果と副反応のリスクをご理解いただいたうえで、自らの意志で接種を受けていただきます。受ける人の同意なしに接種が行われることはありません。



接種はいつから？

国が定める接種順に基づき、接種券（クーポン券）を3月下旬以降に郵送します。今回郵送の対象者は右のとおりです。

詳しい日程や予約方法、接種場所などは、接種券に同封の「新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ」でご確認ください。市ホームページでも随時お知らせします。

3月下旬以降に接種券を郵送します。

対象＝接種日に住民登録があり、令和3年度中に65歳以上に達する人（昭和32年4月1日以前に生まれた人）

※65歳未満の人についても、国が定める接種順に基づき、順次、接種券を郵送します。

ワクチン接種をかたる不審電話にご注意ください。

「新型コロナウイルスワクチン接種のために必要」とかたり、金銭や個人情報を騙しとろうとする電話に関する相談が、消費生活センターなどに寄せられています。市町村などが、ワクチン接種のために金銭や個人情報を電話で求めることはありません。ご注意ください。

新型コロナウイルスワクチン接種に向けて

こんにちは
市長です



新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、市民の皆様には、引き続き新たな生活様式に沿った感染防止対策の励行をお願いしているところです。そのような中、新型コロナウイルス感染症に対応するべく、世界各国でワクチン接種が開始されております。桐生市におきましても、保健福祉部医療保険課内に、今年1月12日（火）付けでワクチン接種対策室を設置いたしました。接種券の準備や接種体制の整備など、円滑なワクチン接種の実施に向けて準備を進めております。3月下旬以降に順次、年齢階層別にお手元に接種券をお届けする予定です。接種までの詳細につきましては、接種まで同封いたしますので、届き次第ご確認をお願いいたします。

ワクチン接種開始までは、今しばらく時間を頂きますが、よろしく願っています。

桐生市長 荒木 恵司

認知症でお悩みのこと

認知症初期集中支援チームがサポートします

認知症初期集中支援チームは、医療と介護の専門職員が認知症サポート医と協力しながら、認知症の人や、認知症が疑われる人とその家族を支援するチームです。

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるように、早期診断・対応に向けた支援体制の構築を目的としています。

チーム設置場所＝在宅医療介護連携センターきりゅう（桐生メディカルセンター地下1階、元宿町、☎32 - 5222）

問い合わせ＝健康長寿課長寿支援係（☎内線557）

対象者

以下の1～3を全て満たす人

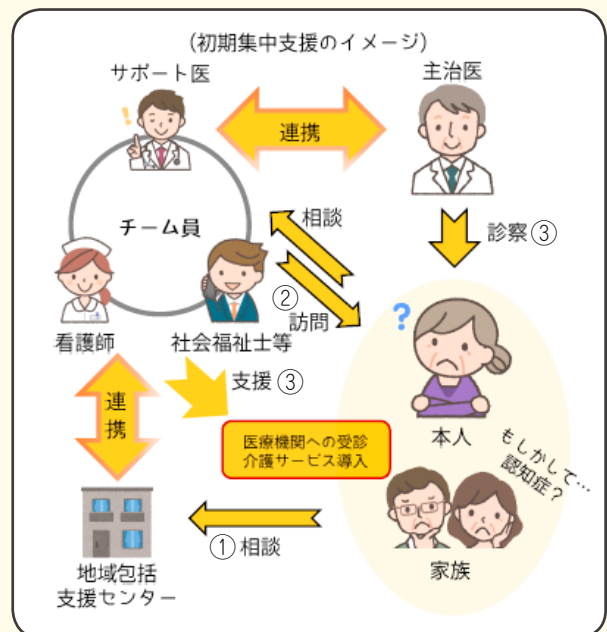
1. 40歳以上
2. 自宅で生活している
3. 認知症または認知症が疑われる人で、次のいずれかに該当する
 - ・認知症の診断を受けていない
 - ・継続的な医療サービスを受けていない
 - ・適切な介護サービスを受けていない、または中断している
 - ・認知症の行動・心理症状が顕著なため、家族などが対応に苦慮している

認知症は誰にでも起こりうる病気です。早期に発見し、早期に対応することで症状の進行を緩やかにできる場合があります。少しでも不安や悩みごとがある場合は、お気軽に地域包括支援センターまでご相談ください。



支援の流れ

- ①対象者または家族などが、近くの地域包括支援センターに相談。
- ②認知症初期集中支援チームの必要性について検討し、必要と判断された場合に、チーム員が活動開始。
- ③チーム員が自宅を訪問し、おおむね6か月を目安に、医療機関の受診や介護保険サービスの利用へ結びつけるための支援、家族の介護負担軽減などを支援。



認知症初期集中支援チーム検討委員会の市民委員を募集しています。詳しくは19ページをご覧ください。